

～次世代へつなごう 我が家の料理展～ ぬかのめ 2020 レシピ集 発行に寄せて

生涯学習館長 長谷川 正



はじめは、漬物コンテスト

この料理展は、平成 14 年度（平成 15 年 1 月 23 日（木））から、地産地消の一環として、各家庭自慢の料理を持ち寄って試食し、作り方などを教え合うことを通して、住民同士のコミュニケーションと地域活性化を図ることを目的として始まった事業です。きっかけは、学習館来館者が持ってきてくださる様々な漬物を食べてみて、「それぞれの家庭の漬物を持ち寄ってみたら、おもしろいべね！」と話題になり、漬物コンテストとして開催したものです。

平成 18 年度には「漬物コンテスト」から「我が家の漬物・料理展」へと変わり、置賜に伝わる伝統料理や、家族が喜ぶ家庭料理など、テーマに沿った料理を持ち寄り、地域住民同士の交流を図りました。

平成 30 年度には、若者へも自慢の家庭料理をつないでいきたいという思いから、現在の「次世代へつなごう 我が家の料理展」へと事業を変化させてきました。